

令和8年2月吉日

保護者の皆様

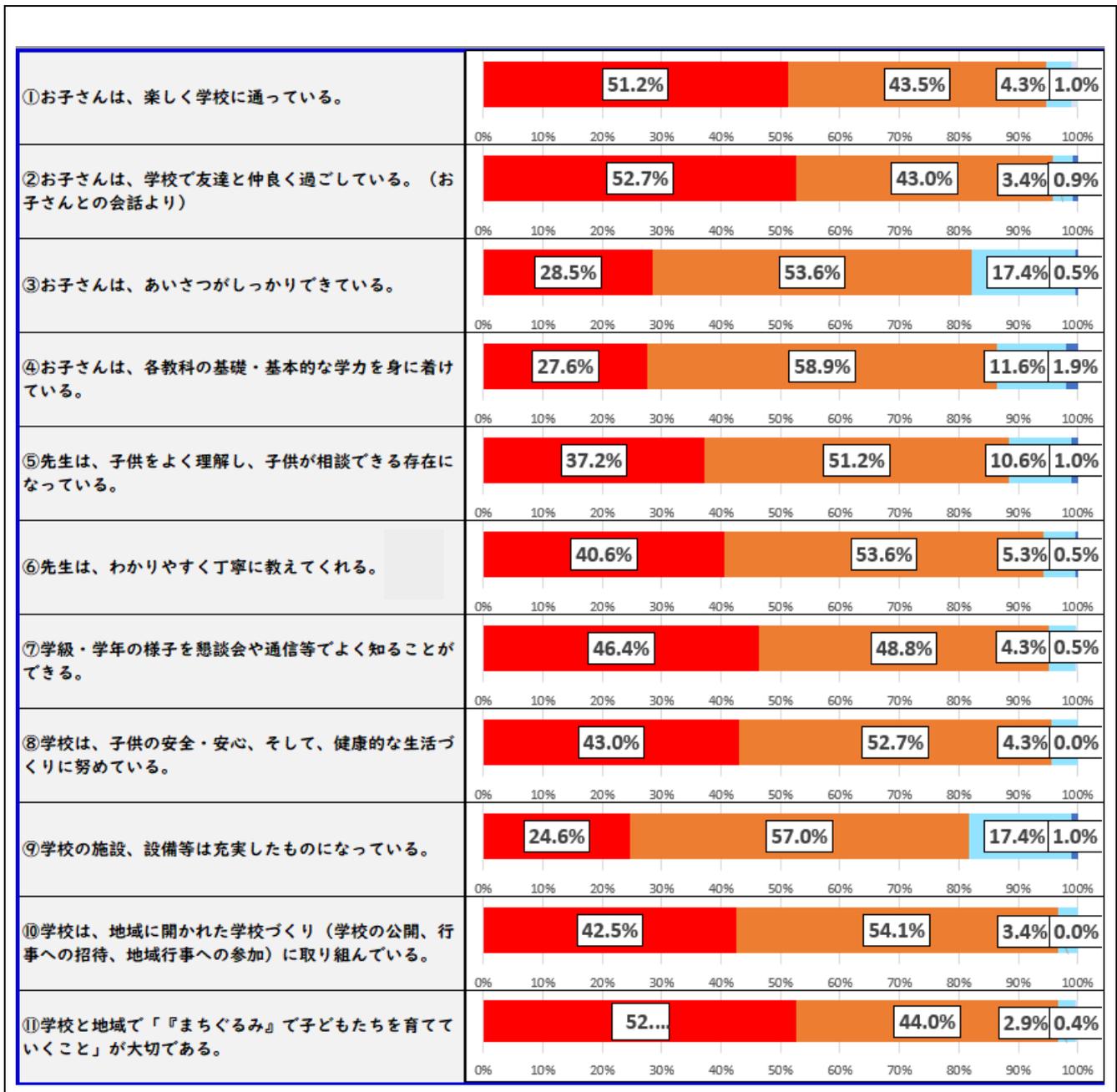
蒲郡市立蒲郡東部小学校
校長 小島 千典

令和7年度 蒲郡東部小学校 学校経営評価 保護者用アンケートの結果

浅春の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろから本校の教育活動にご協力いただき、心から感謝を申し上げます。

さて、12月に行いました学校経営評価アンケートについて、集計の結果が出ましたのでご報告します。貴重なご意見やあたたかいお言葉をいただきました。ご意見に関する回答につきましては、学校全体にかかわるものについて回答させていただきましたので、よろしくお願いいたします。

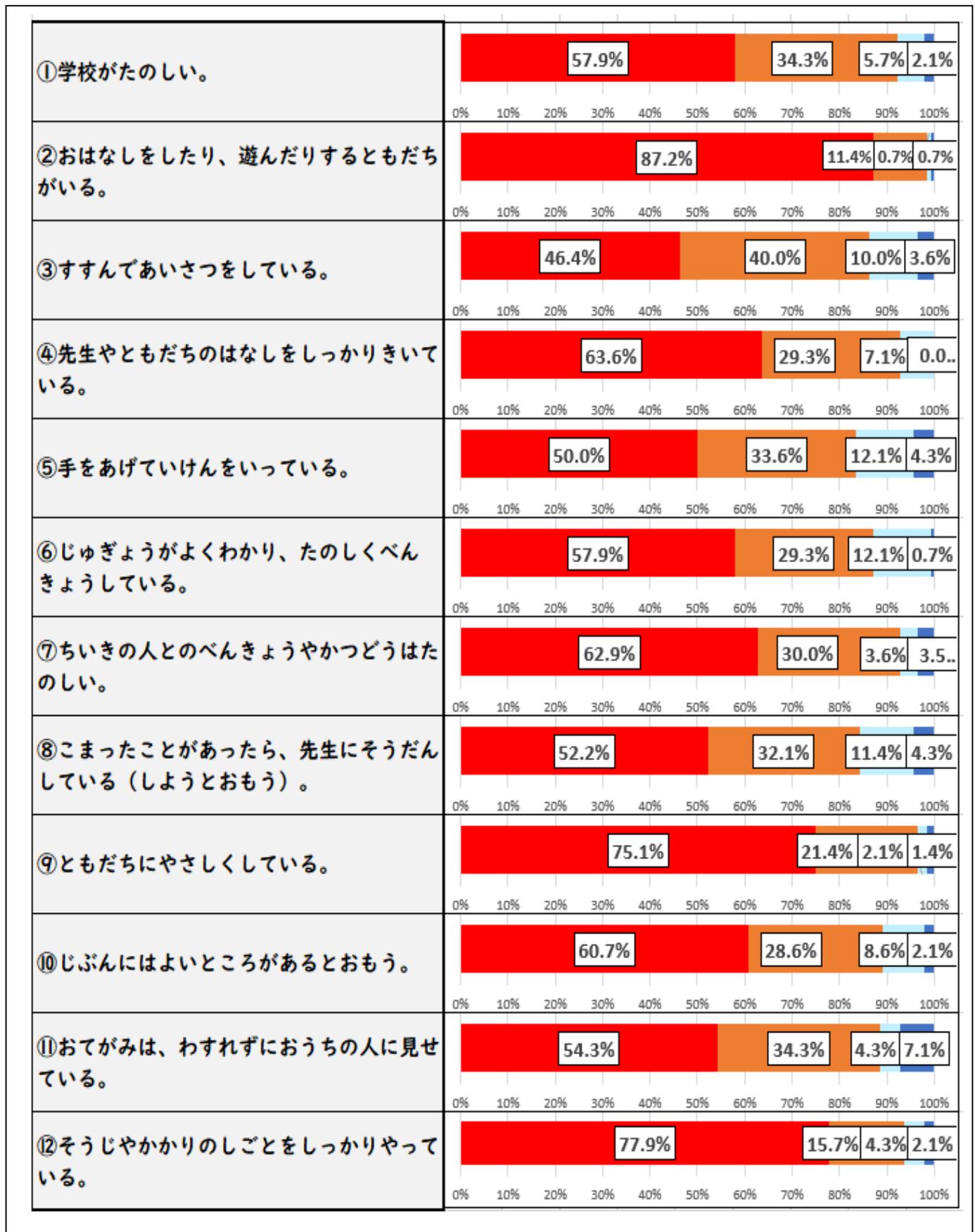
■:あてはまる ■:だいたいあてはまる ■:あまりあてはまらない ■:まったくあてはまらない



(本件連絡先 蒲郡東部小学校 教頭 廣瀨 卓也 TEL 68-2375)

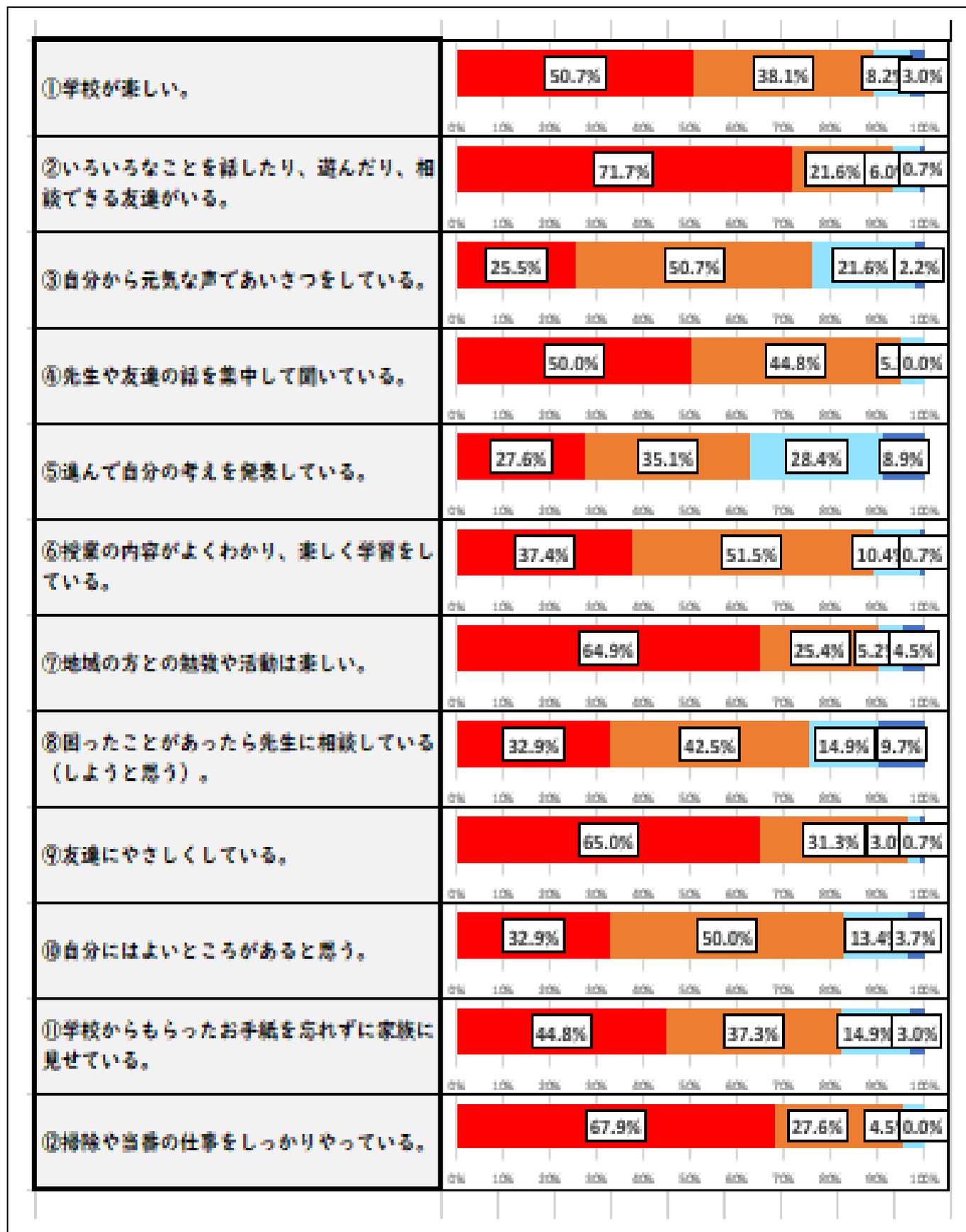
令和7年度 蒲郡東部小学校 学校にかかわるアンケート（児童用 1・2・3年）の結果

■:あてはまる ■:だいたいあてはまる ■:あまりあてはまらない ■:まったくあてはまらない



令和7年度 蒲郡東部小学校 学校にかかわるアンケート（児童用 4・5・6年）の結果

■:あてはまる ■:だいたいあてはまる ■:あまりあてはまらない ■:まったくあてはまらない



◎アンケート結果について

コミュニティスクールの推進に伴い、蒲中学区共通のアンケート内容で継続的に比較をしながら検討しています。今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。

今回のアンケートの結果、次のようなことがわかりました。

<学習面>

「**学校が楽しい**」の問いに全体で90%の子どもたちが「あてはまる」と答えていました。保護者の方もお子さんの様子を見て、約95%の方が「あてはまる」と答えており、子どもたちが学校生活を楽しく過ごしていることがわかります。

「**授業の内容がよくわかり、楽しく学習している**」の問いには、低学年・高学年ともに、9割近い子が「あてはまる」と答えていました。また、「**先生や友だちの話を集中して聞いている**」の問いにも、全体で9割の子が「あてはまる」と回答しており、学習に対して、前向きに取り組んでいることがわかりました。保護者の方も、「**わかりやすく、丁寧に教えてくれる**」の問いに、94%の方が「あてはまる」と答えていました。さらに、「**挙手をし、進んで意見を言う**」の問いでは、低学年で8割、高学年で6割近い子が「あてはまる」と答えています。様々な要因で、高学年になるにつれて、「挙手をし、進んで意見を言う」子が少なくなっていますが、今後も子どもたちにとって、前向きに学習ができるように授業づくりに励んでいきたいと思えます。

<生活面>

「**いろいろなことを話したり、相談したりする友だちはいますか**」の問いに、低学年・高学年ともに9割以上が「あてはまる」と答えていました。また、「**友だちに優しくしている**」の問いにも、低学年・高学年ともに9割を大きく超えて「あてはまる」と答えていました。全体的に友好的な関係のなかで生活できているととらえます。保護者の方も98%の方が友だちと仲良く過ごしていると答えていました。

「**困ったことがあったら先生に相談しようとしている**」の問いに、低学年8割以上、高学年で7割以上の子が「あてはまる」と答えていました。子どもたちのなかには、自分から悩みを打ち明けられない子もいます。子どもの表情を見ながら、教育相談やアンケート、連絡帳、日記などを通じて、子どもが悩みを抱え込まないように気を配っています。保護者の方も「**先生は、子どもをよく理解し、相談できる存在になっている**」の問いに、88%の方が「あてはまる」と答えていました。引き続き配慮していきたいと思えます。

「**すすんであいさつしている**」の問いに、低学年・高学年ともに8割以上の子が「あてはまる」と答えていました。また、「**お子さんは、あいさつがしっかりできている**」の問いに82%の保護者が「あてはまる」と答えていますが、昨年度より4%低い結果が出ています。保護者の方からのご意見にも「**自発的に挨拶できる子はあまりおらず、挨拶されてから小さな声でこたえてくれる子がほとんどです。**」とありました。昨年度末、児童会が、子どもたちに挨拶についてアンケートを取り、それを生かして、昨年度から始まった蒲中学区合同の一斉あいさつ運動を発展・充実させながら、家庭や地域でもすすんであいさつができる子を増やしていきたいと思えます。

<学校安全>

「**学校は、子どもの安全・安心、そして健康的な生活づくりに努めている**」の問いに、96%の保護者が「あてはまる」と答えていました。今後も引き続き、子どもの健康や安全を意識した生活を心がけていきたいと思えます。

<開かれた学校・地域学校協働活動>

「**学級学年の様子を懇談会や通信などでよく知ることができる**」の問いに、95%の保護者が「あてはまる」と答えていました。今後も学校の様子をコドモンにて校長だより、学年・学級通信にてお知らせできるようにしていきたいと思えます。

「**学校は、地域に開かれた学校づくりに取り組んでいますか**」の問いに、96%の保護者が「あてはまる」と答えていました。「**地域の方との勉強は楽しい**」の問いに、低学年・高学年ともに9割近く「あてはまる」と答えています。本年度も、子どもたちは、地域の方々とふれあう中で、多くのことを楽しく学んできました。来年度も更に地域の方とふれあう場を多く設定していきたいと思っています。

最後に「**自分には良いところがある**」の問いに、低学年・高学年ともに8割以上の子が「あてはまる」と答えていました。今後も一人一人の個性を認め、自己肯定感や自己存在感を大切にしつつ、前向きな活動ができるように支えていきたいと思えます。

◎保護者記述のアンケートより

【感想をまとめました】

- ・授業参観以外にも学校からボランティアの募集やマラソン大会の見学のお誘いなどがあり、普段の子どもたちの様子が見られるので嬉しいです。
- ・家で学習ゼロで入学しましたがきちんと身に付いており、勉強も授業もとても楽しんで行っているように感じます。児童クラブのない日は帰宅後すぐに学校に戻りたくさんのお友達と遊んでおり毎日楽しく登校できています。お友達の面白かったことや先生との楽しかった会話などたくさん教えてくれています。いつもありがとうございます。
- ・先生は子供たち一人ひとりを尊重し向き合ってくれていると感じています。
- ・青空まつりや放課後教室、学校の授業で地域の方との交流機会が多く良いと思う。学校以外の市内のイベントに参加した時にボランティアで顔見知りの方に会えて子供が楽しそうに挨拶をしてお話をしている姿をみて嬉しかった。

【意見をまとめました】

※学校の教育活動全体に関わることについて抜粋しました。ご理解・ご了解ください。

☆学習関係・学年通信について

- ・スーパーや病院、みかん農家さんの話を聞く、障害をもった方たちの話を聞く体験をするといった、色々な経験をさせてもらえて、子どもにとって良い刺激をたくさん与えてもらえていると感じます。
- ・1限目が何時から何時までとかの情報が見えるとありがたい。
- ・学年通信が紙面でなくなってから、気づかない事も多く不便を感じます。毎月の予定表は学年ごとに以前のように配ってほしい。
- ・学年通信や学級通信の発行頻度を、もう少し増やしてほしい。

○どの学年においても地域・外部の方を招いたり、地域へ出かけて学習をしたりしています。今後も学校内だけでなく、地域の方々の力を借りて学習を進めていきたいと思えます。校時表については、蒲郡東部小のホームページに掲載しました。ご確認ください。学年通信等については、SDGsの観点からもコドモンでの配信となっています。ご理解いただけたらと思えます。

☆学校行事について

- ・今年はマラソン大会の練習の始まりが遅かったように感じました。夜も暗くなるのが早くなり、体を動かす事が少なくなるので、健康づくりで走らせてもらうのはありがたいと感じています。夏も外で遊べない期間が長いので、体育館も使って体を動かす時間が増えると良いと思えます。
- ・マラソン大会を子どもたちがもっと頑張れるように、ゴール後のご褒美(ゼリー、ジュース等の飲み物等)があると子どもたちも喜ぶと思えます。
- ・運動会が平日開催になりほとんど地域の人々が来られなくなった。無理に休んできた親がちらほらいるだけです。うちも父親は平日休めず子供の運動会の姿はいつも見られません。共働きの親も多いのになぜ平日開催するのか？切実に土日開催に戻してほしいです。
- ・防災訓練は日頃から行われていると思いますが、不審者の侵入などが起こった場合の対処法などは訓練されているのでしょうか。学校は比較的誰でも侵入しやすい場所であり、配布されているPTAの名札がどれほど効果があるのか少々疑問です。近年、不審者、外国人の増加などもあり、そういったものの対処法も訓練するべきではないかと思えます。

○蒲郡市として、土日は「家庭に戻していく」という理念のもと、今まで行っていた土日の授業・行事は、平日に行っています。ご理解をお願いします。不審者防災訓練については、来年度、実施する予定です。

☆施設・設備について

- ・プール設備の老朽化の為、故障し、今年度は泳ぐ機会が少なかったの、来年度は泳げる環境を作ってほしいです。
→他、同様の内容(8件)
- ・昼放課に運動できる遊具が少ない気がします。一輪車など…
- ・机、椅子などが古く、ささくれている不快。床が剥がれていて蹟く。

○本年度は、プール濾過設備故障の為、他校のプールを借りての水泳授業になり誠に申し訳ありませんでした。教育委員会に要望をして、来年度修繕していただける予定です。今後も、水泳の授業ができるよう市教委と相談、検討してまいります。また、本年度、体育館空調設備・太陽光パネルが設置されました。今後、有効に活用していきたいと思えます。

☆登下校・健康・安全・環境について

- ・家が遠いのでランドセルがすごく重くて転んでしまうことがあります。家で使わない教材を少しでも学校に置かせてもらえたら助かります。
- ・特に夏の暑さへの対策が十分であるか気になっています。
- ・道で子どもたちとすれ違くと、知らない子でも挨拶をしてくれたり、子どもたち同士も学年の垣根を越えて話をしたり仲良くしている所がとても良いと思っています。
- ・朝など歩いていると、東部小学校の児童とすれ違いますが、自発的に挨拶ができる子はあまりおらず、挨拶されてから小さな声で答えてくれる子がほとんどです。黙ったままの子もいます。挨拶運動のときや先生の前ではできているのかもしれませんが、現実には日常できている子は一握りという印象で、少し残念に思います。

○各学年で、学校に置いている用具を決めています。今一度、確認をして、少しでもお子様の負担が軽減していけるように考えていきます。

挨拶については、年3回行われる「蒲中学区学校運営協議会」、年2回の蒲中学区の児童・生徒の代表が参加する「子どもサミット」でも話題にあがっています。どのようにしたら、挨拶が自然とできるようになるか話し合いがもたれています。本年度も9月と1月に「蒲中学区一斉挨拶運動」を行い、地域ぐるみで挨拶あふれる蒲中学区を目指していきたいと思えます。ご家庭でも挨拶について、話題にしていただけると助かります。ご理解・ご協力をお願いします。

アンケート回答者人数	子ども	274 / 277名
	保護者	268 / 277名(子どもごとに回答)